

平成25年度第 1 回目の普及推進連絡会議を開催

今年度の普及活動が円滑に進められるよう農業者や関係機関へ普及計画の周知を図るため、指導農業士、青年農業者、湖南・甲賀市役所、JAこうか、滋賀県農業共済甲賀支所、県農業技術振興センターなどに参集いただき、5月23日に第1回普及推進連絡会議を開催しました。

当課から、普及計画の基本方針と概要に続いて、「担い手」、「水田農業と園芸等の振興」、「環境調和型農業」、「魅力ある農業農村」の大課題別に説明し、重点課題である人・農地プランによる茶産地の活性化支援をはじめ、みずかがみの技術定着、6次産業化の推進、水田野菜の生産拡大、地産地消による食育の推進など主要な活動について紹介しました。

また、本年から新しい普及事業活動体制として農業革新支援専門員が配置されたことを受け、農業技術振興センターに新設された農業革新支援部からそれらの普及計画などについて説明があり、各機関からも主要事業について紹介していただきました。

最後に、甲賀地域における6次産業化の推進をテーマに意見交換会をもち、冒頭、農業革新支援部の濱中主幹から6次産業化を進める背景や現状と課題、今後の展開例について話題提供していただきました。その中で、当地域では総合化事業の計画認定が30経営体に及んでいるものの、「加工、販売方法のノウハウが不足し、リーダーシップのとれる人材が少ないなど推進は難しい」といった意見が出される一方で、「JAが販売に参画することで推進がしやすくなるのではないか」、「計画認定経営体の連携で多様なアイデアが期待できる」といった声もきかれました。

これらの意見をふまえ、本年度の普及活動を進めていきたいと考えています。

